

令和04年度 第4回 中野警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和05年03月22日 午後02時30分～午後03時40分		
開催場所	中野警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
内 容			
<p>[業務説明]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自転車のヘルメット着用について 2 管内の自転車取締り状況について <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 署長から協議会への説明内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 電動キックボードの現状について <ol style="list-style-type: none"> ア 電動キックボードの現状 電動キックボードの分類について説明した。 イ 特例電動キックボードの現状 東京都内における実証実験の概要について説明した。 (2) 電動キックボードに関する警察の取組状況について <ol style="list-style-type: none"> ア 署員に対する教養 電動キックボード運営会社による説明会を行い、電動キックボードの特性等について教養を実施した旨を説明した。 イ 一般向けの取組 各種交通安全イベントを活用し、体験試乗や危険走行の実演などを行い、注意喚起と安全利用を周知したことについて説明した。 ウ 運営会社との連携 電動キックボード運営会社と合同で実施した、電動キックボードの飲酒運転根絶に向けた交通安全キャンペーンについて説明した。 エ 広報啓発活動 管内設置のデジタルサイネージ（大型電光掲示板）を活用した電動キックボードの安全利用に関する情報発信について説明した。 オ 指導取締り状況 管内における指導取締りの現状について説明した。 カ 改正道路交通法 新制度の主旨等について説明した。 2 警察署協議会からの意見要望等 <ol style="list-style-type: none"> (1) 電動キックボードの管理について 委員から「今後、バッテリー廃棄等の問題が発生してくる懸念もあることから、電動キックボードの運営会社と協力して、しっかりとした管理体制を構築してほしい。」旨の要望があった。 (2) 電動キックボードの取締りについて 委員から「危険で悪質な運転が増えないよう、安全対策と合わせて、徹底した取締りを行ってほしい。」旨の意見があった。 <p>[その他の意見要望等]</p> <p>委員から「中野区でも大通りから裏路地へ行くと暗い場所等もあることから、街灯を明るくして、犯罪の起こりにくい街の雰囲気を作ってほしい。」旨の要望があった。</p>			
その他	令和5年度第1回警察署協議会は、令和5年6月開催予定		

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第3回 中野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年12月20日 午後04時00分～午後05時15分

開催場所	中野警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢について
 - (1) 特殊詐欺の現状について
 - (2) 交通違反取締り実施状況について
 - (3) 雑踏警備対策の現状について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 年末年始における交番業務について
 - ア 地域警察官の装備資器材について
耐刃防護衣や耐刃長手袋、耐刃ジャンパーなどの性能について説明した。
 - イ ピーフォンについて
110番指令の画面がリアルタイムに表示されることにより素早く交番勤務員等へ指示が伝わり、早期に現場へ急行できるメリットがある。
また、多様化する社会の中で、翻訳機能を活用して各種言語に対応できる旨を説明した。
 - ウ 酔っ払い取扱い時における保護シートについて
泥酔者を安全に搬送することや、プライバシーの保護などの意味合いがある。
また、使用時に、警察官が注意している点についても説明した。
 - エ 受傷事故防止訓練の実施状況について
柔道・剣道助教による交番内での受傷事故防止訓練を定期的に行っており、交番内の机や装備品の位置など、実際の空間での動きを考え、より実践的な訓練をしている旨を説明した。
 - オ 中野署における年末の飲酒絡みの110番通報受理件数や保護件数について
年末年始に予想される状況について説明した。
 - (2) 年末年始における交通対策について
 - ア 路上横臥による死者数について
警視庁全体における、路上横臥の年間死者数、月別、時間別統計について説明した。
 - イ 中野署における寝込み防止注意喚起のキャンペーンについて
新聞折込みの活用や、各種キャンペーンの実施状況について説明した。
 - ウ 中野署管内における交通事故発生状況について
本年11月末現在の交通事故発生状況についてグラフを示して説明した。
 - エ 中野署管内における自転車事故関与率について
本年11月末現在、中野署管内の交通事故に占める自転車事故の関与率についてグラフを示して説明した。
 - オ 自転車事故防止活動について
各種キャンペーンやデジタルサイネージを活用した広報などの実施状況について説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 交番の勤務員が立って警戒している姿を見ると安心し、心強く思う。大変な業務ですが、引き続き街を見守ってほしい。
 - (2) 自転車の交通ルールを知らない人が多くいるので、今後も継続して広報活動を行い、交通ルールを広く普及させてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 振り込め詐欺被害防止対策について
委員から「自動通話録音機の設置などを素早く対応してくれるため、町内でも安心し、喜んでいきます。今後も、振り込め詐欺対策の活動を継続してほしい。」旨の要望があった。

- 2 非行少年対策について
委員から「東横キッズなど、社会問題化する子供の環境に対して、情報を幅広く集約し、各行政機関との情報共有を継続してほしい。」旨の要望があった。

その他

令和4年度第4回警察署協議会は、令和5年3月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第2回 中野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年09月14日 午後01時30分～午後02時40分

開催場所 中野警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 「サイバー犯罪被害防止に関して、スマートフォンやパソコンに毎日のように迷惑メールが送られてくるが、どの程度ブロックすることができるのか、またどのような対策をしたらよいのか教えていただきたい。」との要望については、迷惑メールの種別、防止対策、被害発生状況について説明した後、被害防止に向けた取組みについて説明した。
 - (2) 「自転車に子供を乗せる保護者や、未就学児童を持つ保護者に対する安全教育を推進し、交通ルールの遵守やマナーの向上等、意識改革を図っていただきたい。」との要望については、親子向けの自転車安全教育、地域交通活動推進委員との合同による自転車安全利用啓発活動、人気タレントを招いたキャンペーンの開催、マスコミ報道による広報啓発活動等、自転車が関与する事故の減少に努めている旨を説明した。
 - (3) 「特殊詐欺被害防止について、高齢者に特殊詐欺被害防止についての話をしているが、話があまり浸透していない、被害防止に向けチラシを配布していただきたい。」との要望については、年金支給日に演歌歌手を招いたキャンペーン等の開催、管内のコンビニ店に対するチラシやチェックリスト記載の封筒の配布と注意喚起及び警察への通報依頼を行う等、被害防止に努めている旨を説明した。
- 2 各課の取組結果
 - (1) 災害発生に備えた取組
各種訓練の実施（警察犬、各種資器材を使用した救助、手信号による交通整理）
 - (2) 地域警察活動状況
ア 職務質問による特異検挙（特殊詐欺事件犯人の検挙）
イ 110番入電状況（行動制限の緩和以降増加傾向）

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 技術情報等の流出防止
各種相談や不審な情報の通報依頼等、企業等と連携したテロ、ゲリラの未然防止
 - (2) 管内の現状の把握
地域住民との良好な関係の構築、巡回連絡等あらゆる活動を通じた現状の把握
 - (3) 中野駅前交番の移転
ア 交番一覧、ランドマークの種類と区別
交番8箇所、駐在所1箇所、地域安全センター1箇所
イ 中野駅前交番移轉變遷
ウ 中野駅南口拡張整備等の再開発に伴う対策
見せる警戒を始めとする街頭活動の強化と職務質問による各種犯罪の検挙
- 2 警察署協議会からの意見要望等

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「人気タレントを招いた自転車安全対策のキャンペーンがありとても面白かったが、キャンペーンを行うことで事故が減少しているのか」との意見があり、継続することにより、キャンペーンに参加した人から他の人に伝わる等して、交通事故防止につながっていると考えている旨を説明した。
- 2 「最近街中で、無灯火で走行している自転車や、スピード出して自転車を追い抜いていくモペッドを見掛ける。危ないので対策をとれないか。」との意見があり、9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動が行われることもあり、指導警告を継続する旨を説明した。

その他	令和4年度第3回会議は、令和4年12月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和04年度 第1回 中野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年06月21日 午後02時30分～午後03時40分

開催場所 中野警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 「自転車が関与する交通事故が多いことから、発生状況を整理した自転車利用者に対する指導、取締りをしていただきたい。」との要望については、今年度の交通事故発生状況を説明し、管内の学校、公共施設、企業等に依頼して当署オリジナルの自転車安全ポスターを掲示、自転車の信号無視が散見される通りの標識柱に注意喚起のボードの設置、本部、隣接署、交通安全推進委員等との合同キャンペーン、悪質、危険な違反者に対する指導取締りを強化した旨を説明した。
 - (2) 「中野通り上に、車庫代わりに駐車している車両を見掛けることから、対策を講じていただきたい。」との要望については、時間制限駐車区間の規制を廃止し、駐車禁止規制の新設を進めるとともに、パーキングメーター設備も廃止する等、地域の実情に即した柔軟な交通規制の改善に努めた旨を説明した。
 - (3) 「中野五差路での交通事故が多いことから、対策を講じていただきたい。」との要望については、ガードレールに反射板を設置して視認性を向上させた旨を説明した。
- 2 各課の取組結果
 - (1) 警務課
 - ア 採用業務
警察署、管内の大学においてオンライン採用説明会を行ったほか、新聞折り込みで当署作成の採用チラシを掲載した。
 - イ サイバー犯罪被害防止
各種キャンペーンや管内の大学等を訪問して、本部主管課作成のチラシや当署作成のサイバー防犯ボランティア募集のチラシを配布し広報啓発活動を実施した。
 - (2) 警備課
 - テロ、ゲリラの未然防止に向けた取組
 - ア 広報啓発活動
大型ビジョンの活用、駅や路線バスの車内等へのポスター掲示、各種イベントにおけるポスターの掲示やチラシの配布、新聞折り込み広告の活用、町会等との合同パトロールを実施した。
 - イ 過去に発生したテロ事件を踏まえた各種訓練
刺叉等を使用した犯人の制圧訓練、警察犬を交えた訓練、爆発物処理訓練、防護服を着用した除染作業訓練を実施した。
 - (3) 生活安全課
 - 特殊詐欺被害防止対策
 - ア 令和3年中の特殊詐欺被害の現状
 - イ 犯人からの電話に出ないための対策
各種会議や講習会等の機会を活用して、留守番電話設定への呼び掛け、犯罪抑止女性アドバイザー等による戸別訪問を実施した。
 - ウ 無人ATM対策
犯罪抑止対策プロジェクト要員等による警戒、通常勤務を通じた立ち寄り警戒を実施した。
 - エ コンビニエンスストア対策（電子マネー等による架空請求詐欺）
商品陳列棚付近に注意喚起のチラシを掲出、店員による電子マネー購入者に対する購入理由の声掛け等の要請を実施した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 警務課
 - ア 採用業務
オンライン採用説明会、中野区内の学校訪問、署員の出身大学のOB訪問等の

- 継続と警視庁 E X P O への参加
- イ サイバー犯罪被害防止活動
 - 警視庁ホームページへの掲載、サイバー防犯ボランティアの結成に向けた働き掛け、本部や中野区と連携した中小企業に対するサイバー犯罪被害防止セミナーの実施
- (2) 警備課
 - テロ、ゲリラへの対応
 - ア 継続的な広報啓発活動の推進（ポスター掲示、チラシ配布、パトロール等）
 - イ 技術情報等の流出防止
 - 管内企業に対し、情報提供や注意喚起、各種相談や不審情報の通報依頼を推進
- (3) 生活安全課
 - 特殊詐欺被害防止対策
 - ア 継続的な広報啓発活動の推進
 - 街頭キャンペーンにおける呼び掛けやチラシの配布、大型デジタルサイネージを活用した動画の放映、バス車内や商店街における注意喚起アナウンス、管内住民との更なる連携の強化等
 - イ デジポリス普及活動
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) サイバー犯罪被害防止に関して、スマートフォンやパソコンに毎日のように迷惑メールが送られてくるが、どの程度ブロックすることができるか、またどのような対策をしたらよいのか教えていただきたい。
 - (2) 子供に対する交通事故防止対策は推進しているが、自転車に子供を乗せる保護者や、未就学児童を持つ保護者に対する安全教育を推進し、意識改革を図っていただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から「高齢者に特殊詐欺被害防止について話をしているが、あまり浸透していない。被害防止に向け、チラシを配布していただきたい。」旨の要望があった。

その他	令和4年度第2回会議は、令和4年9月開催予定
-----	------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第4回 中野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年03月15日 午後01時30分～午後02時45分

開催場所	中野警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 「フィッシング詐欺被害防止について情報発信していただきたい。」との要望については、新聞折り込みチラシに具体的な手口を掲載して被害防止に努めた。
 - (2) 「若者も含めて、トラブルに巻き込まれないよう相談を身近なものとしていただきたい。」との要望については、相談窓口があることを知ってもらうため、新聞折り込みチラシに相談窓口の連絡先を掲載した。
- 2 各課の取組結果
 - (1) 警務課
感染症予防対策（庁舎内、来署者、職員）、警察官受験勸奨（警視庁EXPO、警察署体験、ウェルカムけいしちょう）
 - (2) 会計課
リサイクル活動、省エネ対策、効果的な予算支出、落とし物の早期返還
 - (3) 交通課
交通事故発生状況（自転車、高齢者の関与率が高い）、活動状況（自転車ストップ作戦、自動車シミュレーション体験、デジタルサイネージによる広報啓発活動、PTAや町会等と連携した児童の登下校時の保護誘導等）、地域の実情に合わせた交通規制の見直し
 - (4) 警備課
関係機関と連携した各種訓練、広報啓発活動等、その他（防災倉庫の点検等）
 - (5) 地域課
110番入電状況、警察相談ダイヤル 9110の活用、具体的な活動状況（検挙活動、巡回連絡）
 - (6) 刑事組織犯罪対策課
昨年中の犯罪発生状況および検挙状況、検挙事例
 - (7) 生活安全課
特殊詐欺の認知状況と検挙状況、相談受理状況、防犯カメラの設置、検挙事例

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
来年度の取組課題
 - (1) 警務課
感染症予防対策、警察官受験勸奨、中野警察署創立100周年
 - (2) 交通課
取締り活動ガイドラインの見直し、特例電動キックボードの実証実験に関する取組
 - (3) 警備課
雑踏警備の万全、技術情報等の流出防止（関係機関、企業等に対する広報啓発活動等）
 - (4) 地域課
徹底した感染症予防対策による警察力の確保（タイベックスーツ、感染防止資器材の有効活用）
 - (5) 刑事組織犯罪対策課
初動捜査の徹底による犯人の早期検挙
 - (6) 生活安全課
 - ア 特殊詐欺被害防止対策（電話に出ないための対策、無人ATMやコンビニエンスストアへの立ち寄り警戒等）
 - イ 増加する相談事案への対応（被害者の安全を早期に確保、保護対策と事件化の両面で事案を検討等）
 - ウ 街頭防犯カメラの設置促進（設置場所の検討、町会、商店街への働き掛け等）
 - エ 検挙対策（少年事犯、違法風俗店、人身安全関連事犯の事件化等）
 - オ トー横界限（少年を出入りさせない、第二のトー横を出さない等）

- 2 警察署協議会からの意見要望等
自転車に関与する交通事故が多いことから、発生状況を時間別、場所別、年齢別等に整理した自転車利用者に対する指導、取締りをしていただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から「中野通り上に、車庫代わりに駐車している車両を見掛ける。1台が駐車すると、2台、3台と車両を止めて交通事故にもつながることから、パトロールをしていただきたい。」旨の要望があった。

その他

令和4年度第1回会議は、令和4年6月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第3回 中野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和04年01月20日 午後02時00分～午後03時20分

開催場所 中野警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 令和3年度第2回会議において出された「警察の活動を理解してもらうため、子供達が体験できる機会の場を作っていたきたい。」旨の要望については、以前より警視庁EXPO2021等の採用活動、警察署での職場体験、ウェルカムけいしちょう等の活動を実施している。今後も創意工夫を凝らして実施していく。
 - (2) 令和3年度第2回会議において出された、落とし物検索の利用促進の要望については、新たに2つの取組を行うこととした。
 - ア 「お知らせメモ」の活用
遺失届出を受けた際、交付しているメモに、「落とし物検索」に関する内容を追記した。
 - イ 広報媒体への登載
中野署で発行している広報紙等に登載した。
 - (3) 令和3年度第2回会議において出された、子供の自転車の乗り方、高齢者に対する安全教育に関する要望については、以下の内容を実施した。
 - ア 子供の自転車の乗り方に関する取組
自転車の体験教室、リモートによる安全講話のほか、リーフレットを配布するなどして、ヘルメット着用の広報啓発を推進し、交通安全意識の向上に努めている。
 - イ 高齢者に対する安全教育
講習会、体験教室、街頭キャンペーンを実施したほか、自転車の正しい乗り方、道路の安全な横断方法など基本的な交通ル-ル守って、自らの安全を確保するための行動を呼び掛け、交通事故防止を図った。
 - ウ その他
デジタルサイネージ（街頭ビジョン）を利用し、交通安全情報を発信した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 相談業務の現状について
 - ア 刑事組織犯罪対策課における相談事案、事件事例
 - (ア) 主な相談内容
ネット注文した商品が届かない、フィッシング詐欺、投資詐欺、クレジットカードの不正使用
 - (イ) 被害防止策（警視庁ホームページでも情報発信）
 - ・ フィッシング詐欺
企業を装ってメールを送り、偽サイトに誘導して、クレジットカード番号等の個人情報を入手する行為。電子メールに注意し、URLが正しいものか確認する。IDやパスワード番号を適切に管理する。
 - ・ 投資詐欺
暗号資産や株、社債を騙る投資詐欺、国際投資詐欺などがあり、元本を保証するような投資や株式の売買は存在しない。
 - ・ クレジットカードの不正使用
スキミング、オンラインショッピング詐欺などがあり、不審なサイトでは、クレジットカード情報を登録せず、利用明細をよく確認すること。また、もし被害に遭った場合には、クレジットカード会社に連絡し、カード利用を停止し、警察に届ける。
 - (ウ) Wi-Fiスポット利用による危険性
通信内容が盗み見られる、端末の情報が盗まれる、意図せぬ悪質サイトへの誘導などがあり、通信事業者以外のWi-Fiは利用しない。
 - (エ) 検挙事例
他所属からの相談を端緒に被疑者を検挙、レンタル会社からの連絡が取れなくなった詐欺容疑事件

- イ 生活安全課における相談事案、事件事例
 - (ア) 主な相談内容
 - ・ 一般相談（犯罪等の被害防止、家庭・職場・近隣関係等）
 - ・ 人身安全関連事案（DV、ストーカー、虐待等）
 - (イ) 相談受理件数
 - 昨年比べて、約50%の増加（一般相談、人身安全関連事案ともに増加）
 - (ウ) 検挙事例
 - 一人暮らしの女性からの相談を端緒に、盗撮被疑者を検挙
- (2) 刑事組織犯罪対策課及び生活安全課における相談対応について
 - ア 地域課を含めた適切な情報共有を行い、相談者の立場に立って、迅速確実な対応を継続していく。
 - イ 生活安全相談については、事案に応じた助言等を行い、関係機関と連携しながら積極的な事件化を視野に対応する。
 - ウ 人身安全関連相談については、必要に応じて共同で聴取し、被害者の保護対策と事件化を同時に進める。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) フィッシング詐欺被害防止について、融資しますとのFAXや宅配業者を騙った不在のメールが届いたりすることがあり、「至急電話してください」等と記載があると、高齢者等は不審に思わずに電話をかけてしまうおそれがある。新聞折り込み等で中野署管内に特化した情報発信をしていただきたい。
 - (2) 相談受理について
 - 若者等がトラブルに巻き込まれないよう、メモやチラシを新聞折り込みに入れる等して相談を身近なものとしていただきたい。
 - また、相談に来た人が「中野署員はよく話を聞いてくれたな。どこか温かいな」と思えるよう努めていただきたい。

[その他の意見要望等]

なし

その他	令和3年度第4回会議は、令和4年3月開催予定
-----	------------------------

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和03年度 第2回 中野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年10月25日 午後03時40分～午後05時00分

開催場所 中野警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 6名

内容

会議に先立ち、刑事組織犯罪対策課長、刑事組織犯罪対策課長代理、鑑識係長、会計課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望に対する説明
令和3年第1回会議において出された「中野サンモール商店街の入口近くに、自転車通行可能の標識が設置されているが、商店街の中を自転車が通行すると、歩行者の通行の妨げとなったり、自転車と接触しそうになったりして危険なので対策を講じてもらいたい。」旨の要望については、現場の状況について確認し、検討していく旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 警察署における鑑識活動
 - ア 鑑識の仕事（現場観察から、証拠資料を発見採取し早期に犯人を検挙）
 - イ 証拠資料（指紋、足跡、DNA型、遺留物（たばこの吸い殻、毛髪等））
 - ウ DNA型鑑定の個人識別精度について（約565京分の1）
 - エ 指紋の種類（渦状紋、弓状紋、蹄状紋）
 - オ 指紋採取の実技体験
 - カ 未解決事件への情報提供
 - (2) 遺失物取扱い件数の増加
 - ア 警視庁全体では減少しているが、中野署は落とし物件数、返還数ともに増加
 - イ 落とし物受理後の流れ（警察署で概ね2週間保管後、遺失物センターで保管）
 - ウ 落とし物の内訳（証明書・カード類、有価証券、財布類の順に多い）
 - エ 遺失物システムの便利機能（警視庁ホームページから検索可能）
具体的操作要領について説明
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 警察犬の実技訓練、指紋採取体験について、警察の活動を理解してもらうため、子供達等が、体験できる機会の場を作っていただきたい。
 - (2) 物を失くしてしまうと諦めてしまう人も多いと思われるが、特に若い人はインターネットを使うことが多いことから、遺失物システムについて多くの人が認知できるようにしてもらいたい。

[その他の意見要望等]

委員から、「子供の自転車の乗り方について、学校関係者の方と中野署はよくチラシを配布してくれている。高齢者にもチラシの内容について話をしたいと思うので、今後も継続してもらいたい。」旨の要望があった。

その他

令和3年度第3回会議は、令和4年1月開催予定

令和03年度 第1回 中野警察署協議会 議事概要

開催日時 令和03年07月21日 午後02時00分～午後03時20分

開催場所	中野警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

管内の現況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

(1) 風水害対策について

ア 管内における風水害発生状況

昨年、台風による被害はなかったが、一昨年は、台風15号と19号による河川の増水、倒木、看板や屋根のひさし等の落下、窓ガラス破損等の被害が発生した。

イ 風水害発生時の措置

- (ア) 署長を本部長とする現場警備本部の設置、管内情報収集
- (イ) 中野区への防災コーディネーター派遣
- (ウ) 風水害のおそれのある危険箇所への要員派遣と管理者対策
- (エ) 区、事業所等と連携した迅速かつ安全な避難誘導

ウ 各種資器材の活用

発電機、チェーンソー、ゴムボート、救命胴衣、救助簡易工具等

エ 各種訓練の実施

倒木伐採、発電機を使用した信号点灯、重機操作、冠水時の迂回、車両移動、無線報告、河川氾濫を想定した図上訓練等

オ 情報発信

町会等への注意喚起、メールけいしちょうによる注意情報の発信

(2) 街頭防犯カメラについて

ア 設置効果

防犯カメラ設置を推進した結果、犯罪認知件数(わいせつ事案等)や不審者情報が減少している。

イ 検挙事例

不法投棄、強制わいせつ、住居侵入、公然わいせつ犯人等を検挙した。

(3) 特殊詐欺被害防止対策について

ア 被害の現状(手集計)

- (ア) 昨年：発生件数32件、被害額約6,100万円
- (イ) 本年(6月末現在)：発生件数22件、被害額約4,500万円

イ 被害防止対策

犯人からの電話に出ない対策、無人ATM・コンビニ対策、防犯動画配信、通話録音機貸出等を推進している。

2 警察署協議会からの意見要望等

(1) 「メールけいしちょうによる情報発信は今後も継続していただきたいが、若い人はメールよりもTwitter等を利用しているので、広く情報発信をするために活用してはどうか。」との意見があり、既にTwitterによる情報発信も実施しており、今後、区と連携して、発信方法や内容の充実を図っていく旨を説明した。

(2) 「街頭防犯カメラの設置場所を明示することによって、抑止効果が上がるのではないか。」との意見があった。

(3) 「新型コロナウイルスの影響で情報発信の場が減っており、いざ還付金詐欺等の電話が掛かってくると頭が真っ白になり、防犯ステッカーを電話機に貼っていても騙されてしまうのではないか。」との意見があり、ワクチン接種会場における特殊詐欺に関するチラシの配布、チラシの新聞折り込みやポスティング、YouTubeによる動画配信、アポ電入電時のATM警戒等について紹介し、今後も、少しでも被害を減らすための対策を推進する旨を説明した。

[その他の意見要望等]

委員から「中野サンモール商店街の入口近くに、自転車通行可能の標識が設置されているが、商店街の中を自転車が通行すると、歩行者の通行の妨げとなったり、自転車と接触しそうになったりして危険なので対策を講じてもらいたい。」との要望があり、中野区や町会等の関係機関の意見を聴取した上で、回答する旨を説明した。

その他	令和3年度第2回会議は、令和3年10月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。